



大池中学校だより

年末の交通安全県民運動(12月1日(月)~12月10日(水))

【三重県交通安全県民運動スローガン】

やさしさが 安全つなぐ 三重の道 ~ 歩行者の ハンドサインは 赤信号 ~



12月に入りました。年末に近づくにつれ、自動車等の交通量も増えてきますし、日の暮れの時間も早まり、16時45分完全下校で学校を離れても、自宅に到着する頃にはかなり暗くなっているのが現状だと思います。年末は交通事故も増える時期にもなるため、大池中学校のみなさんに今一度、自分自身の自転車通学について、自転車の乗り方について考えてほしいのです。

大切な自分の命を守るため、小学生を含め、歩行者の大切な命を守るため、自分自身が交通事故の被害者にも加害者にもならないために・・・。

地域みなさんからの嬉しい連絡をいただきました！

『 ごみを捨てに向かっているおばあさんが、ごみを落としてしまい、そのごみを一緒に拾ってくれた大池中学校の男子生徒の姿が素敵でした！ 』という趣旨のうれしい連絡をいただきました！

このような心たまる、優しく、親切な行動をしてくれた姿は本当に素敵だと思います。男子生徒のとっさの判断と、自分からおばあさんに手を差し伸べる行動は、男子生徒の持っている優しさや心のあたたかさが自然とその行動につながったのだでしょうね。

12月3日(水)8時20分頃、大池中学校の西側で、ごみをごみ置き場に向かって捨てに行こうとしているおばあさんが、そのごみを落としてしまいました。そのとき、登校途中の男子生徒が自転車を止め、ごみを一緒に拾ってくれていました。その姿を自動車から見ていた地域の方が、その男子生徒の行動がとっても素敵だったため、嬉しくて中学校まで連絡をしました・・・という内容の電話をいただきました。本日12月4日(木)の朝学活にて全校のみなさんにお伝えしたら、2年O組の「OO OO()さん」だったとわかってきました。校長室で地域の方からの言葉とともに、校長からもお礼の言葉を伝えさせてもらいました。

【OOさんの言葉から】

高速道路の高架を抜けて、学校に向かっていると、高齢のおばあさんが、二輪車(リアカー)に畳(たたみ)などの荷物を一杯乗せて、一人で引っ張っていました。その時、荷台から畳が落ちたので、おばあさんに声をかけて畳をリアカーの荷台に乗せてあげました。ぼくは、「おばあさんが大変そうだったし、当たり前のことをしてただけと思っているけど、喜んでもらっているのなら嬉しいです」。



うれしいお知らせもあれば、以下のようにみんなに自分事として考えてほしい内容もあります。

交通ルールとマナーを守り、安心・安全な自転車登下校ができるために。

地域の方から、自転車の乗り方について注意をいただきました。また、注意をした後、「暴言」を吐(は)かれたので、学校から注意をしてほしい。

【 概要 (がいよう) どのようなことが起こっていたのか 】

昨日12月3日(水)の下校時、県地区の農業センターの東側にある細い道で(平尾町あたり)、自転車で走行していた女性が、向かいから大池中学校の自転車に乗った男子生徒が並列で走ってきたので、注意したら「心ないと暴言」を吐かれた。自転車の並列走行は法令で禁止されているため、注意をしたのに、逆に心ない暴言を吐かれて本当にしんどい思いや怒りを覚える。この内容を、ぜひ、全校の子どもたちに伝えて指導してほしい。このような連絡をいただきました。

【 全校生徒のみなさんへ、再確認とお願いです！ 】

自転車は自動車の仲間である「軽車両」です。交通ルールやマナーをきちんと守る。大池中学校の自転車許可については、大前提(だいぜんてい)として、「交通ルールとマナー、交通安全を守り、安全運転に心がけることができること」となっています。だからこそ、「並列運転の禁止」「ヘルメットの着用」「スマホを触りながらの危険運転禁止」など、自らの命を守るための大切なルールを守ってこそその自転車通学許可になるのです。命を守るヘルメットを必ず着用しての安心・安全な自転車運転に心がけ、交通事故の被害者にも加害者にもならないように。約束をしてください。地域の皆さまに、大池中学校のみなさんの安全運転の輪が広がっていく姿を、しっかりと見守ってまいりましょう！

大池中学校PTA 第2回一斉交通指導のまとめを、PTA 副会長の〇〇さんに丁寧にまとめていただきました。今回は、三重地区での登校時の様子を報告！

【鈴木商会前交差点前】

南北の通りには かなりのスピードを出している車もいて危険を感じた。3～4 列に走行していて危なかった。1年生が通学にもなれてきて安全に通行できていた。交通量は少ないがスピードを出して通るので1列での通学を心がけてほしい

【平野商会付近】

自転車側に止まれの路面標識がしてあるが坂道になっているので自転車が一旦停止しにくい。止まらずそのまま行く生徒もいる。車通りは多くないがスピードを出す車もいて危ない。自転車にクラクションを鳴らす車もいた。車が通る道に「通学路」などの路面標示ができると良いと思う

【田中屋前】

前回と同じくスピードを出して走ってくる自転車が多い。車も朝は急いでいるので、とても危ないと思う。自転車で慣れていない1年生がまだ多くスピードを出している2、3年生と並ぶと危険。信号が変わるギリギリで渡ることがある。4月の時より自転車になれた1年生が多い様子だった。しかし、相変わらずスピードを出す自転車がも多く危険だと感じた。信号機があるので車は止まってくれるが、もう少し余裕をもって渡れると安心。

【カーニバル前】

左側通行が守られていない。並列になり通学している。会話しながらの通行も目立っていた。左側通行するように声掛けをした。緩やかなカーブの為道路中央へ寄っていく生徒が多数いた。自転車も車も来ているのに行けるとの気持ちで止まらないので危ないと感じた。

【R365 下トンネル南】

止まらずに左右確認だけして渡る生徒が多かった。斜めに走行する生徒もいた。交通量が多くスピードが出ている車が多いので、止まって左右確認してから渡るように指導してほしい

【フジ保育園北側】

前回同様、自転車、車が多いと思った。高校生とも同じ時間帯でスピードが早いと感じた。後方から車が来ているのに並列で自転車に乗っている生徒がいた。挨拶もきちんと返してくれてうれしかった。

【四ツ谷橋(北側)】

並走している生徒が何人かいた。横断歩道を渡らず、少しずれた所を通る生徒がいた。挨拶はきちんとできていた。基本的に道路横断前の一旦停止はできていた。カーニバル前交差点をすぎた狭い通学路に何台か車が通り抜けするのがあった。交差点を渡った後も、注意して通学した方が良い。

【三重地区のまとめとして…大池中のみなさんへ】全体的に交通ルールを守っていたが、残念ながら「並進する生徒が多かった」。左右も確認せずに角を曲がり道路に勢いよく飛び出してきた生徒がいた。運転手からお怒りを受けた。角を曲がる時は左右を確認して曲がってほしい。挨拶ができる生徒、できない生徒がいるが、できなくても軽く会釈ができれば印象もよく見えると思う。マナーとして必要。